

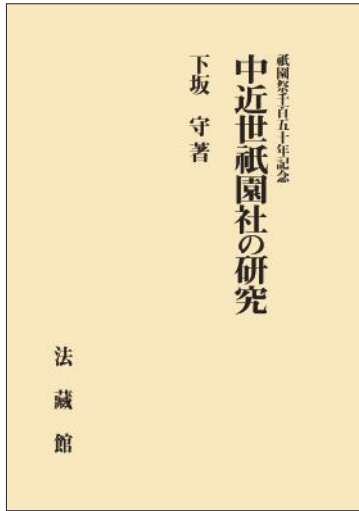
祇園祭千百五十年記念

# 中近世祇園社の研究

しもぞか まもる

下坂 守著 ▼A5判・上製函入・782頁・定価 一九、八〇〇円

2021年8月刊行



文字史料の分析を軸に、絵図・絵画史料も駆使しながら、祇園社（現・八坂神社）が中世・近世にいかなる形で存続してきたのかを論じる。

## 【目次(抄)】

序にかえて

### 第一部 祇園社の組織と社殿修理

- 第一章 祇園社・同社御旅所の役職歴代
- 第二章 絵画史料に見る祇園社の神子  
—描かれた片羽屋と片羽屋神子—
- 第三章 近世における祇園社の社殿修理

### 第二部 祇園会と祇園御旅所

- 第一章 神宝「勅板」について
- 第二章 神宝「勅板」と祇園会
- 第三章 近世祇園御旅所考

### 第三部 祇園社と四条河原

- 第一章 中世「四条河原」再考
- 第二章 「四条河原」芝居地に関する一考察
- 第三章 近世初頭の鴨川河原の風景  
—霊洞院蔵「境内並近隣之古記」および建仁寺蔵の古絵図・古文書の紹介と分析—
- 第四章 中近世「坂」の領域と風景

### 第四部 祇園社境内の町とねりもの

- 第一章 近世祇園社境内における「新地」成立過程の研究
- 第二章 祇園社境内祇園町・新地六町の研究  
—祇園「遊所」の成立と展開—

- 第三章 祇園社と神輿洗いねりもの  
—祇園町・新地六町の祇園会—
- 第四章 安政六年の「祇園御千度さ」との賑ひ  
—祇園町・新地六町の「御千度ねりもの」—

### 史料編

- 史料編1 清水寺門前茶屋史料(清水寺蔵)
  - 史料編2 嘉永四年遊女屋商売再興史料(八坂神社蔵)
  - 史料編3 祇園社境内町ねりもの史料(八坂神社蔵)
- むすびにかえて

### ◆著者略歴

一九四八年石川県生まれ。大谷大学大学院文学研究科修士課程修了。博士(文学、立命館大学)。京都大学大学院人間・環境学研究科客員教授、京都国立博物館学芸課長、文化庁美術学芸課長、帝塚山大学教授、奈良大学教授などを歴任し、京都国立博物館名誉館員、八坂神社文書編纂委員、清水寺史編纂委員などを務める。

著書に『中世寺院社会の研究』(思文閣出版、二〇〇一年)、『描かれた日本の中世——絵図分析論』(法藏館、二〇〇三年)、『京を支配する山法師たち——中世延暦寺の富と力』(吉川弘文館、二〇一二年)、『中世寺院社会と民衆——衆徒と馬借・神人・河原者』(思文閣出版、二〇一四年)などがある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
下坂 守著	法藏館
祇園祭千百五十年記念	定価 一九、八〇〇円
中近世祇園社の研究	住所
ISBN: 978-4-8318-6266-2 C3021	お電話
	お名前

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史・中世・近世